

EnSight 補足資料

STAR-CD/CCM+ の解析結果の読み込み

サイバネットシステム株式会社

つくる情熱を、支える情熱。

CYBERNET

1.はじめに

2.Star-CD 3.x

3.Star-CD 4.x

4.Star-CCM+

5..trkファイルの読込

本ドキュメントは、Star-CD/CCM+ の解析結果の読み込み方法について説明します。

読込方法は、以下の3つのカテゴリーに大きく分類されます。

- Star-CD バージョン3.x
- Star-CD バージョン4.x
- Star-CCM+

また、パーティクルトラッキングファイルのインポート方法については、末頁にて説明しております。

- 1.はじめに
- 2.Star-CD 3.x
- 3.Star-CD 4.x
- 4.Star-CCM+
- 5..trkファイルの読込

Star-CD 3.x:

EnSight形式での出力にのみ対応しています。



EnSight形式の出力方法：

- proSTAR (選択されたパート、変数、タイムステップ)
- NavCenter (全てのパート、変数、タイムステップ)

- 1.はじめに
- 2.Star-CD 3.x
- 3.Star-CD 4.x
- 4.Star-CCM+
- 5..trkファイルの読込

Star-CD 4.x:

EnSight形式、ソルバーのネイティブ形式、双方の出力に対応しています。



EnSight形式の出力方法：

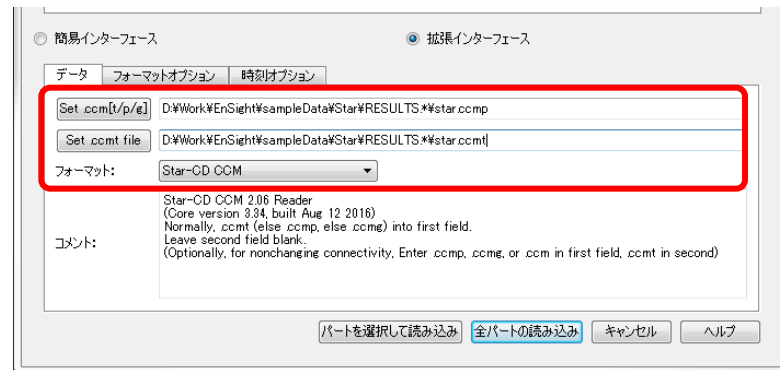
- proSTAR (選択されたパート、変数、タイムステップ)

ネイティブ形式の読込方法：

[ファイル] > [開く] で読み込みパネルを開き、“拡張インターフェース”を選択して [フォーマット:]メニューから“Star-CD CCM”を選択します。

次に、[Set .ccm[t/p/g]]でジオメトリファイルを、[Set .ccmt file]で変数ファイルを指定します。

最後に、[全パートの読み込み]ボタンを押下します。



フォーマットオプションについては、[「Star-CD CCM+ダイレクトリーダー フォーマットオプション」](#)を御覧ください。

- 1.はじめに
- 2.Star-CD 3.x
- 3.Star-CD 4.x
- 4.Star-CCM+
- 5..trkファイルの読込

Star-CD 4.x:



.ccmtファイルは、通常1ファイルですが、計算中断により分割される場合があります。この場合は以下のいずれかの方法を利用します。

- 同じディレクトリに連番ファイルがある場合：

e.g.) ~/results/star_1.ccmt
~/results/star_2.ccmt
~/results/star_3.ccmt

ファイル指定欄で*を使って指定します。

```
~/results/star_*.ccmt
```

- 連番のディレクトリに同名のファイルがある場合：

e.g.) ~/RESULTS.001d/star.ccmt
~/RESULTS.002d/star.ccmt
~/RESULTS.003d/star.ccmt

ファイル指定欄で*を使って指定します。

```
~/RESULTS.*d/star.ccmt
```

- 格納場所に上記の規則性が無い場合：

e.g.) ~/results/star_1.ccmt
~/results/RESULTS.002d/star.ccmt
~/results/RESULTS.003d/star.ccmt

1. MULTIPLE_CCMTファイルを作成します。

```
star_1.ccmt  
RESULTS.002d/star.ccmt  
RESULTS.003d/star.ccmt
```

2. ファイル指定欄で、MULTIPLE_CCMTを指定します。

```
~/results/MULTIPLE_CCMT
```

- 1.はじめに
- 2.Star-CD 3.x
- 3.Star-CD 4.x
- 4.Star-CCM+
- 5..trkファイルの読込

Star-CCM+:

EnSight形式での出力にのみ対応しています。



EnSight形式の出力方法：

- export機能 (選択されたパート、変数、タイムステップ)



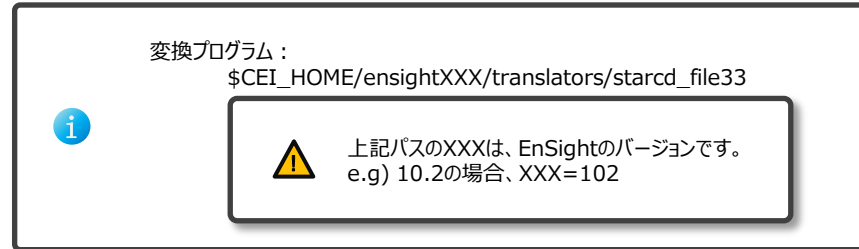
- Star-CD CCMダイレクトリーダーは、.sim, .simhフォーマットの読込に対応していません。
- また、Star-CCM+が出力する.ccmファイルの読込にも対応していません。

Star-CCM+は、解析結果を.ccmファイルに出力できますが、これをStar-CD 4.xの.ccmファイルと混同しないでください。
この.ccmファイルは、.ccmg と .ccmpの連結ファイルで、リーダーは読込むことができません。

- 1.はじめに
- 2.Star-CD 3.x
- 3.Star-CD 4.x
- 4.Star-CCM+
- 5..trkファイルの読込


Star-CDの場合：

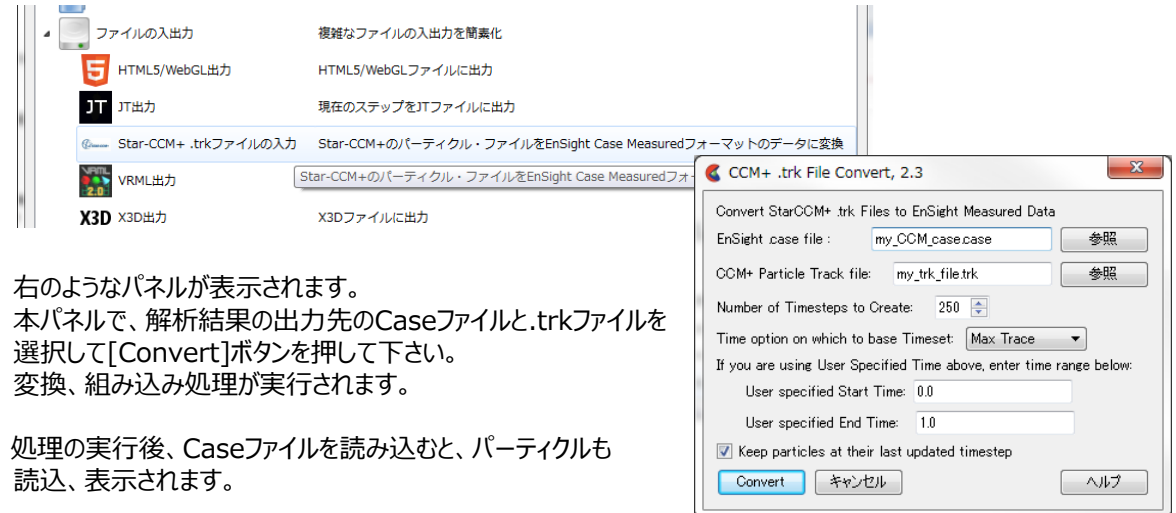
以下の付属プログラムで変換して読み込みます。



Star-CCM+の場合：

専用ツールにより、.trkの内容を既存のCaseファイルへ組み込みます。

ツールボックス  を開いて、[ファイル入出力] > [Star-CCM+ .trkファイルの入力] を選択します。



右のようなパネルが表示されます。
本パネルで、解析結果の出力先のCaseファイルと.trkファイルを選択して[Convert]ボタンを押して下さい。
変換、組み込み処理が実行されます。

処理の実行後、Caseファイルを読み込むと、パーティクルも読込、表示されます。

ご利用上の注意：

本書中の解説、及び、図、表は文書による許可なしに、その全体または一部を無断で使用、複製することはできません。

このドキュメントに記載されている事柄は、将来予告無しに変更される事があります。なお、サイバネットでは記載内容に関して正確であることに努めていますが、本書の利用に関して生じた損害については法律上のいかなる責任も負いません。

EnSight は米国 CEI 社の商標です。
上記以外の製品名も一般に開発各社の商標、あるいは登録商標です。

サイバネットシステム株式会社